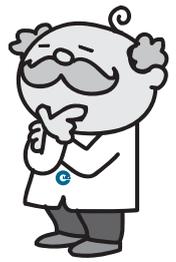


こんにちは!

# 村立東海病院



## アナフィラキシーから大切な命を守ろう!

### アナフィラキシーとは?

アナフィラキシーとは、重篤で命に関わるアレルギー症状のことを指します。このアナフィラキシーを起こす可能性がないアレルギーは残念ながらありません。アナフィラキシーの原因(アレルゲン)は、食物や医薬品、虫刺され(ハチ毒など)、ラテックス(天然ゴムの原料)など、多岐にわたります。

#### 主なアナフィラキシーの症状

##### ●呼吸器症状

- ・咳
- ・喘鳴
- ・呼吸困難など

##### ●皮膚症状

- ・発赤
- ・かゆみ
- ・蕁麻疹 など



##### ●その他

- ・ショック状態や意識の喪失 など

##### ●循環器症状

- ・血圧の急激な低下など

##### ●消化器症状

- ・嘔吐
- ・腹痛 など

### 万が一に備えた対策を!

アナフィラキシーの対策で効果的なのは、アナフィラキシーを引き起こす原因となるアレルゲンをアレルギー検査や負荷試験などで特定し、接触を避けることです。

しかし、誤接触や誤食などは日常的に起こりうることなので、アナフィラキシーの症状が出現した場合、まずは医療機関に連絡し、救急医療の支援を受けることが基本です。アレルギーのある方は、万が一のときに備えて、アドレナリン自己注射器(エピペン®)を携帯しておきましょう。エピペン®は医療機関外でアナフィラキシーの症状を抑える唯一の治療薬です。処方された本人にしか使用することができないため、事前に使用方法を習得しておくことが大切です。

■**アレルギー** アレルギー (allergy)は、1906年にオーストリアのピルケ(Pirque)によって提唱された概念です。ギリシャ語のallos(変わった)とergon(作用)が組み合わさったもので、生体にとって不利な免疫反応を示します。

■**アナフィラキシー** アナフィラキシーは、1902年にフランスのリシェ(Richet)とポワチエ(Portier)によって提唱された概念です。イソギンチャクの触手に含まれる少量の毒素をイヌに注射し、2～3週間後に同じ毒素を注射したところ、しばしばショック症状を起こしたり死亡したりしたため、彼らはこのような現象を免疫本来の防御反応とは反対の現象と考え、反対(ana)の防護・保護状態(phylaxis)という意味でアナフィラキシー (anaphylaxis)と命名しました。

■**アトピー** アトピー (atopy)は、1923年にアメリカのコカ(Coca)によって提唱された概念です。ギリシャ語で「不思議な」という意味で、現在ではIgE抗体※の関与するアレルギーやIgE抗体を産生しやすい体質などを示し、アレルギーとほぼ同義的に扱われています。

※IgE抗体とは…ヒトの抗体の一種で、即時型のアレルギー反応に関係するとされる。

村立東海病院 小児科 山口公一

【問い合わせ】村立東海病院(☎282-2188)、地域福祉課地域福祉・地域医療推進担当(☎282-1711 内線1139)